

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|------------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／資産複合 |
| 信託期間 | 無期限（設定日：2016年10月12日） |
| 運用方針 | 投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド 日本国債 ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド 為替ヘッジ付き先進国債券（除く日本）／為替ヘッジあり 国内株式インデックス・マザーファンド（B号） 国内株式 外国株式インデックス・マザーファンド 先進国株式（除く日本）／為替ヘッジなし エマージング株式インデックス・マザーファンド 新興国株式／為替ヘッジなし バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式／為替ヘッジなし Jリート・インデックス・マザーファンド 国内リート 外国リート・インデックス・マザーファンド 外国リート／為替ヘッジなし 外国債券パッシブ・マザーファンド 先進国債券（除く日本）／為替ヘッジなし バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券／為替ヘッジなし iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券／為替ヘッジなし |
| 当ファンドの運用方法 | ■日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、値下がりするリスクを抑えつつ、安定的なリターンを目指します。 ■各資産の組入比率は柔軟に調整します。 ■先進国の債券は、部分的に対円で為替ヘッジを行います。 |
| 組入制限 | ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | ■年1回（原則として毎年4月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 |

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

イオン・バランス戦略 ファンド

【愛称:みらいパレット】
【運用報告書(全体版)】

(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

第 **7** 期
決算日 2023年4月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | 株式組入率 比 | 株式先物率 比 (買建-売建) | 公社債率 組入比率 | 投資信託証券 組入比率 | 純資産額 |
|----------------|-------------|-----------|----------|------------|-----------------------|--------------|----------------|--------------|
| | (分配落) | 税込金 分配 | 騰落率 | | | | | |
| 3期(2019年4月26日) | 円 10,073 | 円 0 | % 1.1 | % 13.3 | % 1.4 | % 48.2 | % 21.2 | 百万円 2,327 |
| 4期(2020年4月27日) | 9,866 | 0 | △2.1 | — | — | 76.8 | — | 2,390 |
| 5期(2021年4月26日) | 10,191 | 0 | 3.3 | 16.6 | 0.9 | 56.9 | 16.4 | 2,730 |
| 6期(2022年4月26日) | 9,760 | 0 | △4.2 | — | — | 92.0 | — | 2,766 |
| 7期(2023年4月26日) | 9,077 | 0 | △7.0 | 17.7 | 1.0 | 48.3 | 20.9 | 2,870 |

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 株式組入率 比 | 株式先物率 比 (買建-売建) | 公社債率 組入比率 | 投資信託証券 組入比率 |
|--------------------|------------|--------|------------|-----------------------|--------------|----------------|
| | 騰落率 | 騰落率 | | | | |
| (期首) 2022年4月26日 | 円 9,760 | % — | % — | % — | % 92.0 | % — |
| 4月末 | 9,776 | 0.2 | — | — | 93.7 | — |
| 5月末 | 9,707 | △0.5 | — | — | 87.3 | — |
| 6月末 | 9,522 | △2.4 | — | — | 91.3 | — |
| 7月末 | 9,688 | △0.7 | — | — | 82.5 | — |
| 8月末 | 9,506 | △2.6 | — | — | 85.7 | — |
| 9月末 | 9,171 | △6.0 | 7.3 | 0.2 | 78.4 | 4.5 |
| 10月末 | 9,247 | △5.3 | 4.5 | 0.1 | 82.1 | 3.4 |
| 11月末 | 9,223 | △5.5 | 6.7 | 0.3 | 75.4 | 2.1 |
| 12月末 | 8,963 | △8.2 | 9.1 | 0.3 | 62.9 | 6.0 |
| 2023年1月末 | 9,083 | △6.9 | 19.8 | 0.6 | 47.4 | 15.6 |
| 2月末 | 9,049 | △7.3 | 20.4 | 1.7 | 44.7 | 18.1 |
| 3月末 | 9,063 | △7.1 | 19.0 | 1.1 | 46.2 | 19.0 |
| (期末) 2023年4月26日 | 9,077 | △7.0 | 17.7 | 1.0 | 48.3 | 20.9 |

※騰落率は期首比です。

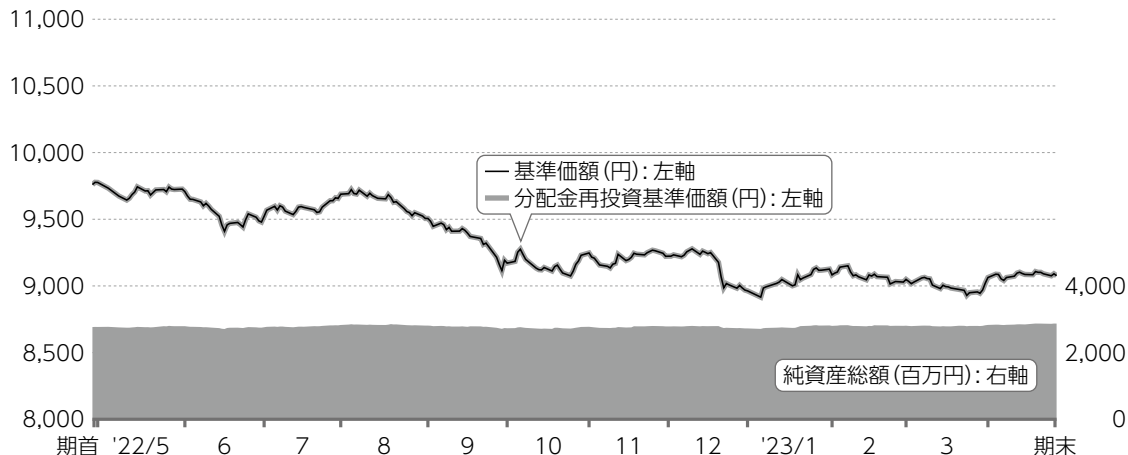
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

| | |
|-----|--------------------------|
| 期首 | 9,760円 |
| 期末 | 9,077円 (既払分配金0円(税引前)) |
| 騰落率 | -7.0% (分配金再投資ベース) |

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資しました。なお、先進国の債券は、部分的に対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因

- 国内株式が上昇したこと

下落要因

- 日本国債が下落したこと
- 先進国債券(除く日本)／為替ヘッジありが下落したこと

投資環境について(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

国内株式市場は上昇しましたが、先進国株式、新興国株式市場は全体では下落しました。国内外の債券利回りは上昇(価格は下落)しました。国内外リート市場は、下落しました。米ドル・円、ユーロ・円はともに円安の動きとなりました。

国内株式

期を通じて見ると、国内株式市場は上昇しました。

F R B (米連邦準備制度理事会)による利上げペースの緩和期待や底堅い企業の決算発表などを背景に、国内株式は上昇しました。

一方、日銀が予想に反して長期金利(10年国債利回り)の許容変動幅を±0.50%程度へ拡大したため急速な米ドル安・円高が進んだことや、欧米の金融不安の高まりなどから下落基調となる局面もありました。

国内債券

日本の長期金利は上昇しました。

期初から12月中旬にかけては、米国の景気悪化への懸念の高まりにより、一時的に長期金利は低下する局面もありましたが、ほぼ横ばいで推移しました。その後、日銀が予想外に長期金利の許容変動幅を広げたことを受けて、長期金利は大きく上昇しました。期末近くには米国での銀行破綻に欧

州での大手金融機関の経営不安の報道が重なったことでリスク回避の動きが強まり、国内でも金利が大きく低下する局面がありました。

国内リート

国内リート市場は下落しました。

期の半ばにかけては、海外において金融引き締めが続く中、日銀は金融緩和政策を維持したことから堅調に推移しました。その後、日銀が予想外に長期金利の許容変動幅を広げたことを受けて下落しました。

先進国株式

先進国株式市場は、全体では下落しました。

米国株式市場は、期を通じて見ると下落しました。期初から6月中旬にかけては、F R Bが積極的な利上げ姿勢へ転じたことから金利が上昇し、バリュエーション(投資価値評価)調整により成長株主導で下落しました。その後、F R Bによる利上げペース

の緩和期待や堅調な企業決算の発表に伴い反発するなど一進一退の展開となりました。

欧州株式市場は、期を通じて見ると上昇しました。期初から10月中旬にかけては、世界各国の中央銀行が積極的な利上げ姿勢へと転じたことから米国株に連れる形となり、下落基調で推移しました。しかし、その後は中国の経済再開や、欧州景気のソフトランディング(軟着陸)期待などにより株式市場は大きく上昇しました。期末近くには金融不安からリスク回避の動きが強まり、下落する局面もありました。

先進国債券

欧米の長期金利は上昇しました。

期の半ばには、FOMC(米連邦公開市場委員会)の金融引き締めスタンス継続を背景に、欧米の長期金利はともに上昇しました。その後、物価指標が市場予想を下回りインフレのピークアウトが意識され、欧米の利上げペース緩和期待から、金利は一時的に低下する場面も見られました。

外国リート

外国リート市場は下落しました。

世界各国の中央銀行による金融引き締めスタンス継続に伴い、金利が上昇したことで、下落基調で推移しました。その後、インフレピークアウト観測を背景とした欧米

の利上げペース緩和期待から、上昇する局面もありました。

新興国株式

新興国株式市場は、下落しました。

世界各国の中央銀行による利上げなどに伴い、期初から10月下旬までは下落基調で推移しました。その後は、中国の景気回復期待などから、上昇基調で推移しました。期末近くには、欧米の金融不安の高まりから、欧米株式市場につられて下落しました。

新興国債券

新興国債券市場は、米ドルベースでは下落しました。

世界各国の中央銀行による利上げなどに伴い、期初から10月下旬までは下落基調で推移しました。その後は、中国の景気回復期待などから、上昇基調で推移しました。期末近くには、欧米の金融不安の高まりから欧米債券市場につられて下落する局面もありました。

外国為替

●米ドル・円

米ドル・円は、米ドル高・円安となりました。

期初から10月上旬にかけては、FRBが

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

金融引き締めを積極化した一方で日銀が緩和姿勢を継続したことにより日米金利差が拡大し、米ドル高・円安基調となりました。その後、日銀が予想外に長期金利の許容変動幅を広げたことや、金融不安を受けたリスクリスク回避の動きなどから米ドル安・円高方向に推移する局面もありました。

●ユーロ・円

期末のユーロ・円についても、ユーロ高・円安となりました。

期を通じては、日欧金利差拡大等を背景に、ユーロが円に対して上昇基調で推移しました。

ポートフォリオについて(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資しました。なお先進国の債券は、部分的に対円での為替ヘッジを行いました。

●運用経過

資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初、リスク・オフ局面との判断から、安定資産100%としました。期初から2022年7月頃にかけて、米欧の金融引き締めに対する警戒から、株式市場及び債券市場が下落する中で、リスク態度指数は低位で揉み合い推移しました。米国のインフレ高進や金融引き締めへの過度な懸念が徐々に後退すると、リスク態度指数は底打ちから上昇反転の動きとなりました。そのため9月中旬に、リスク資産20%、安定資産80%の資産配分へ変更しました。その後、リスク態度指数は揉み合いながらも上昇基調を継

続し、12月初旬には、リスク・オン局面入りとの判断から、リスク資産40%、安定資産60%の資産配分へ変更し、期末まで同方針を維持しました。

尚、月次でリスク資産の資産配分を変更しました。リスク資産の保有を開始した9月中旬から12月にかけて、先進国債券(除く日本)／為替ヘッジなしを比較的多めの組入れとしました。1月以降は、国内株式や新興国株式、リートを比較的多めの組入れとしました。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

●組入れファンドの状況

| 組入れファンド | 投資資産 | ベンチマーク | 期末組入比率 |
|--|-------------------------|--|--------|
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド | 日本国債 | － | 29.5% |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド | 先進国債券(除く日本)／ 為替ヘッジあり | F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ換算ベース) | 29.5% |
| 国内株式インデックス・マザーファンド(B号) | 国内株式 | T O P I X (東証株価指数、配当込み) | 6.0% |
| 外国株式インデックス・マザーファンド | 先進国株式(除く日本)／ 為替ヘッジなし | M S C I コクサイ・インデックス (配当込み、円換算ベース) | 6.0% |
| エマージング株式インデックス・マザーファンド | 新興国株式／ 為替ヘッジなし | M S C I エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース) | 7.8% |
| バンガード・F T S E ・エマージング・マーケット E T F | 新興国株式／ 為替ヘッジなし | F T S E エマージング・マーケット・オールキャップ (含む中国A株)インデックス | －% |
| Jリート・インデックス・マザーファンド | 国内リート | 東証 R E I T 指数(配当込み) | 4.0% |
| 外国リート・インデックス・マザーファンド | 外国リート／ 為替ヘッジなし | S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円換算ベース) | 9.9% |
| 外国債券パッシブ・マザーファンド | 先進国債券(除く日本)／ 為替ヘッジなし | F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円換算ベース) | －% |
| バンガード・米ドル建て新興国政府債券 E T F | 新興国債券／ 為替ヘッジなし | ブルームバーグ・米ドル建て 新興市場政府債 R I C 基準インデックス | －% |
| i シェアーズ J.P.モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券 E T F | 新興国債券／ 為替ヘッジなし | J.P.モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス | 6.1% |

ベンチマークとの差異について(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

| 項目 | 第7期 |
|-----------|---------|
| 当期分配金 | 0 |
| (対基準価額比率) | (0.00%) |
| 当期の収益 | - |
| 当期の収益以外 | - |
| 翌期繰越分配対象額 | 524 |

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。
 なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスク選好状況を判断する上で使用するリスク態度指数は、米欧の金融引き締めに対する過度な懸念が徐々に後退する

中で、2022年9月にかけて底打ち、その後足元まで揉み合いながらも、上昇基調で推移しております。リスク・オン局面との判断から、当面はリスク資産40%、安定資産60%の資産配分を継続する予定です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

1万口当たりの費用明細(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

| 項 目 | 金額 | 比率 | 項目の概要 |
|----------------------|------------|---------------|--|
| (a) 信 託 報 酬 | 90円 | 0.968% | 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は9,302円です。</div> |
| (投 信 会 社) | (46) | (0.495) | 投信会社:ファンド運用の指図等の対価 |
| (販 売 会 社) | (41) | (0.440) | 販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 |
| (受 託 会 社) | (3) | (0.033) | 受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価 |
| (b) 売買委託手数料 | 1 | 0.011 | 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (0) | (0.003) | |
| (先物・オプション) | (0) | (0.001) | |
| (投資信託証券) | (1) | (0.008) | |
| (c) 有価証券取引税 | 0 | 0.001 | 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (0) | (0.001) | |
| (公 社 債) | (-) | (-) | |
| (投資信託証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 4 | 0.041 | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用 |
| (保 管 費 用) | (3) | (0.033) | |
| (監 査 費 用) | (1) | (0.007) | |
| (そ の 他) | (0) | (0.001) | |
| 合 計 | 95 | 1.021 | |

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

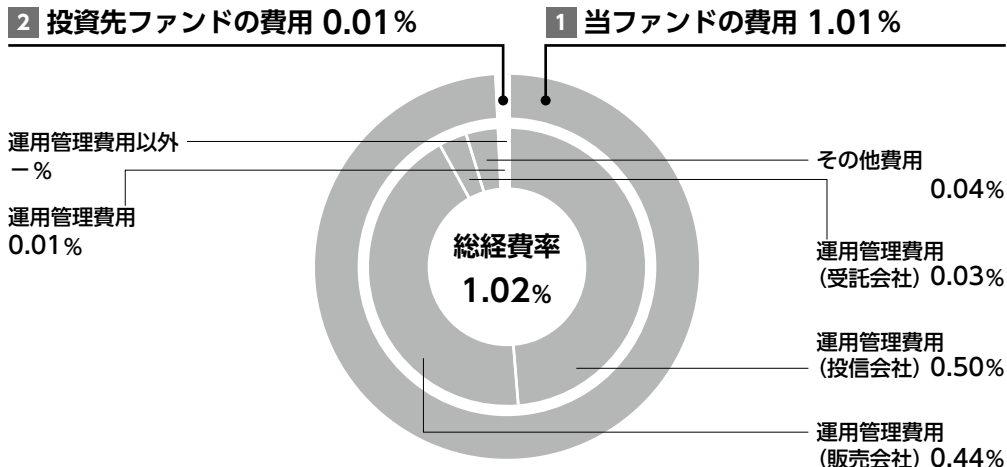
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



| | |
|------------------------------|--------------|
| 総経費率(1 + 2) | 1.02% |
| 1 当ファンドの費用の比率 | 1.01% |
| 2 投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.01% |
| 2 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率 | - % |

※**1**の各費用は、前掲「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万円当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、経費率または信託報酬率で、全額を運用管理費用としています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.02%です。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年4月27日から2023年4月26日まで)

(1) 投資信託証券

| | | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|---------|--|--------|-------------------|-------|-----------------|
| | | | 口 数 | 買 付 額 | 口 数 | 売 付 額 |
| 外 国 | ア メ リ カ | iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券ETF | 19,724 | 千アメリカ・ドル 1,702 | 4,471 | 千アメリカ・ドル 384 |

※金額は受渡し代金。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------------------|---------------|---------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 国内株式インデックス・マザーファンド (B号) | 千口 128,914 | 千円 421,000 | 千口 80,111 | 千円 271,700 |
| 外国株式インデックス・マザーファンド | 42,851 | 265,400 | 15,158 | 90,000 |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド | 212,979 | 274,600 | 534,627 | 683,200 |
| 外国債券パッシブ・マザーファンド | 356,108 | 717,600 | 356,108 | 684,975 |
| Jリート・インデックス・マザーファンド | 121,125 | 316,800 | 76,862 | 194,000 |
| 外国リート・インデックス・マザーファンド | 134,067 | 379,500 | 27,263 | 75,856 |
| エマージング株式インデックス・マザーファンド | 160,032 | 267,000 | 21,372 | 35,000 |
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド | 262,682 | 299,400 | 712,887 | 812,300 |

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年4月27日から2023年4月26日まで)

| 項 目 | 当 | | | 期 |
|-------------------|-------------------------|--------------------|----------------------|------------------------|
| | 国内株式インデックス・マザーファンド (B号) | 外国株式インデックス・マザーファンド | 外国リート・インデックス・マザーファンド | エマージング株式インデックス・マザーファンド |
| (a) 期中の株式売買金額 | 43,962,363千円 | 104,843,649千円 | 55,957千円 | 11,589,577千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 211,913,249千円 | 397,643,370千円 | — | 18,040,003千円 |
| (c) 売買高比率(a)／(b) | 0.20 | 0.26 | — | 0.64 |

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年4月27日から2023年4月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

イオン・バランス戦略ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-------|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | | 百万円 | 百万円 |
| 公 社 債 | 35,265 | 484 | 1.4 | 37,959 | — | — |

※平均保有割合 13.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

国内株式インデックス・マザーファンド (B号)

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-------------|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | | 百万円 | 百万円 |
| 株 式 | 29,912 | 1,903 | 6.4 | 14,050 | 590 | 4.2 |
| 株 式 先 物 取 引 | 46,074 | 5,677 | 12.3 | 44,920 | 9,819 | 21.9 |

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

Jリート・インデックス・マザーファンド

| 区 分 | 買付額等 A | うち利害関係人 との取引状況B | $\frac{B}{A}$ | 売付額等 C | うち利害関係人 との取引状況D | $\frac{D}{C}$ |
|-------------|-----------|--------------------|---------------|-----------|--------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | | 百万円 | 百万円 |
| 投 資 信 託 証 券 | 6,640 | 124 | 1.9 | 2,272 | — | — |

※平均保有割合 0.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド

外国株式インデックス・マザーファンド

エマージング株式インデックス・マザーファンド

外国リート・インデックス・マザーファンド

外国債券パッシブ・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

国内株式インデックス・マザーファンド (B号)

| 種 類 | 買 付 額 | 売 付 額 | 期 末 保 有 額 |
|-----|-------|-------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 株 式 | 220 | 18 | 3,121 |

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券
Jリート・インデックス・マザーファンド

| 種 類 | 買 付 額 |
|-------------|-----------|
| 投 資 信 託 証 券 | 百万円 37 |

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率
イオン・バランス戦略ファンド

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------------------|-------|
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額 | 312千円 |
| (b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 | 0千円 |
| (c) (b) / (a) | 0.3% |

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社、株式会社三井住友フィナンシャルグループです。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年4月27日から2023年4月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年4月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

| フ ァ ン ド 名 | 期首(前期末) | | 期 | | 末 |
|--|---------|--------|-------------------|---------------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 | | 組 入 比 率 |
| | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| (アメリカ) i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建 てエマージング・マーケット債券ETF | - | 15,253 | 千アメリカ・ドル 1,305 | 千円 174,635 | % |
| 合 計 | - | 15,253 | 1,305 | 174,635 | 6.1 |

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

(2) 親投資信託残高

| 種 類 | 期 首(前期末) | 期 | 末 |
|----------------------------|-----------|---------|---------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| 国内株式インデックス・マザーファンド (B号) | - | 48,802 | 171,849 |
| 外国株式インデックス・マザーファンド | - | 27,693 | 172,511 |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド | 990,054 | 668,406 | 845,601 |
| Jリート・インデックス・マザーファンド | - | 44,262 | 114,502 |
| 外国リート・インデックス・マザーファンド | - | 106,804 | 285,317 |
| エマージング株式インデックス・マザーファンド | - | 138,659 | 223,519 |
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド | 1,191,202 | 740,997 | 846,515 |

※各親投資信託の期末の受益権総口数は以下の通りです。

| | | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------|-----------------|
| 国内株式インデックス・マザーファンド (B号) | 66,762,415,456口 | 外国株式インデックス・マザーファンド | 75,868,330,761口 |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド | 20,379,424,891口 | Jリート・インデックス・マザーファンド | 4,656,679,582口 |
| 外国リート・インデックス・マザーファンド | 9,786,238,628口 | エマージング株式インデックス・マザーファンド | 18,515,218,766口 |
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド | 6,583,754,367口 | | |

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 投資信託財産の構成

(2023年4月26日現在)

| 項 目 | 期 末 | |
|----------------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 投 資 証 券 | 174,635 | 6.1 |
| 国内株式インデックス・マザーファンド（B号） | 171,849 | 6.0 |
| Jリート・インデックス・マザーファンド | 114,502 | 4.0 |
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド | 846,515 | 29.3 |
| 外国株式インデックス・マザーファンド | 172,511 | 6.0 |
| 外国リート・インデックス・マザーファンド | 285,317 | 9.9 |
| エマージング株式インデックス・マザーファンド | 223,519 | 7.7 |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド | 845,601 | 29.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 50,980 | 1.8 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 2,885,433 | 100.0 |

※外国株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（472,756,667千円）の投資信託財産総額（473,443,673千円）に対する比率は99.9%です。

※ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（25,895,186千円）の投資信託財産総額（26,072,260千円）に対する比率は99.3%です。

※外国リート・インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（26,135,555千円）の投資信託財産総額（26,179,024千円）に対する比率は99.8%です。

※エマージング株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（29,746,142千円）の投資信託財産総額（29,875,585千円）に対する比率は99.6%です。

※期末における外貨建資産（177,937千円）の投資信託財産総額（2,885,433千円）に対する比率は6.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=133.80円、1カナダ・ドル=98.19円、1オーストラリア・ドル=88.71円、1香港・ドル=17.04円、1シンガポール・ドル=100.01円、1ニュージーランド・ドル=82.19円、1台湾・ドル=4.352円、1イギリス・ポンド=165.98円、1エジプト・ポンド=4.325円、1イスラエル・シェケル=36.692円、1スイス・フラン=149.95円、1トルコ・リラ=6.886円、1デンマーク・クローネ=19.69円、1ノルウェー・クローネ=12.52円、1スウェーデン・クローナ=12.98円、1メキシコ・ペソ=7.411円、1フィリピン・ペソ=2.409円、100チリ・ペソ=16.466円、100コロンビア・ペソ=2.965円、1インド・ルピー=1.64円、100インドネシア・ルピア=0.90円、1ブラジル・レアル=26.467円、1チェコ・コルナ=6.243円、100韓国・ウォン=10.00円、1オフショア・人民元=19.268円、1マレーシア・リンギット=29.968円、1南アフリカ・ランド=7.30円、1タイ・バーツ=3.90円、1ポーランド・ズロチ=31.947円、100ハンガリー・フォリント=38.842円、1ユーロ=146.77円です。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年4月26日現在)

| 項 目 | 期 末 |
|---------------------|-------------------|
| (A) 資 産 | 2, 885, 433, 144円 |
| コーポレート債券等 | 50, 980, 353 |
| 投資証券(評価額) | 174, 635, 654 |
| 国内株式インデックス・ | |
| マザーファンド(B号)(評価額) | 171, 849, 278 |
| Jリート・インデックス・ | |
| マザーファンド(評価額) | 114, 502, 268 |
| 日本国債ダイナミック・アロケーション・ | |
| マザーファンド(評価額) | 846, 515, 691 |
| 外国株式インデックス・ | |
| マザーファンド(評価額) | 172, 511, 160 |
| 外国リート・インデックス・ | |
| マザーファンド(評価額) | 285, 317, 501 |
| エマージング株式インデックス・ | |
| マザーファンド(評価額) | 223, 519, 591 |
| ヘッジ付き外国債券パッシブ・ | |
| マザーファンド(評価額) | 845, 601, 648 |
| (B) 負 債 | 15, 212, 421 |
| 未払解約金 | 1, 647, 431 |
| 未払信託報酬 | 13, 473, 107 |
| その他未払費用 | 91, 883 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 2, 870, 220, 723 |
| 元 本 | 3, 162, 075, 005 |
| 次期繰越損益金 | △ 291, 854, 282 |
| (D) 受益権総口数 | 3, 162, 075, 005口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 9, 077円 |

※当期における期首元本額2,834,720,287円、期中追加設定元本額558,208,711円、期中一部解約元本額230,853,993円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2022年4月27日 至2023年4月26日)

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 1, 974, 511円 |
| 受 取 配 当 金 | 1, 978, 072 |
| 受 取 利 息 | 11, 531 |
| 支 払 利 息 | △ 15, 092 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △167, 092, 839 |
| 売 買 益 | 30, 180, 057 |
| 売 買 損 | △197, 272, 896 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 27, 154, 067 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | △192, 272, 395 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | △ 96, 810, 453 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 2, 771, 434 |
| (配当等相当額) | (86, 021, 408) |
| (売買損益相当額) | (△ 88, 792, 842) |
| (G) 合 計(D+E+F) | △291, 854, 282 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G) | △291, 854, 282 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 2, 771, 434 |
| (配当等相当額) | (86, 518, 983) |
| (売買損益相当額) | (△ 89, 290, 417) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 79, 242, 530 |
| 繰 越 損 益 金 | △368, 325, 378 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 ※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。
 ※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 ※分配金の計算過程は以下の通りです。

| | 当 期 |
|----------------------|---------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 15, 870, 112円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0 |
| (c) 収益調整金 | 86, 518, 983 |
| (d) 分配準備積立金 | 63, 372, 418 |
| (e) 当期分配対象額(a+b+c+d) | 165, 761, 513 |
| 1万口当たり当期分配対象額 | 524.22 |
| (f) 分配金 | 0 |
| 1万口当たり分配金 | 0 |

■ 分配金のお知らせ

| 1万口当たり分配金(税引前) | 当 期 |
|----------------|-----|
| | 0円 |

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | <ul style="list-style-type: none"> ●主として日本の国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。 ●長期金利の低下（あるいは横ばい）が予想される局面では積極的に金利リスクを取得し、長期金利の上昇が予想される局面では機動的に金利リスクの圧縮を図ります。 ●長期金利の局面判定には、運用会社独自のクオンツ手法を用います。 |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.06% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

（2022年3月11日から2023年3月10日まで）

| 項 目 | 金 額 |
|----------------|-----------|
| その他費用 （その他） | 0円 (0) |
| 合 計 | 0 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2023年3月10日）

| | 銘 柄 名 | 組入比率 |
|----|-----------|------|
| 1 | 361 10年国債 | 6.2% |
| 2 | 155 20年国債 | 3.6% |
| 3 | 146 20年国債 | 3.0% |
| 4 | 141 20年国債 | 3.0% |
| 5 | 143 20年国債 | 3.0% |
| 6 | 151 20年国債 | 2.8% |
| 7 | 362 10年国債 | 2.2% |
| 8 | 175 20年国債 | 2.1% |
| 9 | 142 20年国債 | 1.5% |
| 10 | 52 30年国債 | 1.4% |
| | 全 銘 柄 数 | 47銘柄 |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2022年3月11日 至2023年3月10日）

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|---------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 39,913,040円 |
| 受 取 利 息 | 40,950,949 |
| 支 払 利 息 | △ 1,037,909 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 338,513,938 |
| 売 買 益 | 103,234,850 |
| 売 買 損 | △ 441,748,788 |
| (C) そ の 他 費 用 等 | △ 96,229 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | △ 298,697,127 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 1,429,207,483 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △ 358,511,336 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 87,589,504 |
| (H) 合 計 (D + E + F + G) | 859,588,524 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 859,588,524 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |
| 運用の基本方針 | <ul style="list-style-type: none"> ■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。 ■ ベンチマーク採用国の国債を主要投資対象とします。 ■ 保有する外貨建資産については、対円での為替のフルヘッジを原則とします。 |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.1% |

■ 1万口当たりの費用明細

(2021年8月26日から2022年8月25日まで)

| 項 目 | 金 額 |
|--------|-----|
| その他費用 | 9円 |
| （保管費用） | (9) |
| （その他） | (0) |
| 合 計 | 9 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄 (基準日：2022年8月25日)

| | 銘 柄 名 | 組入比率 |
|----|-------------------------------------|-------|
| 1 | CHINA GOVERNMENT BOND 2.91 10/14/28 | 0.7% |
| 2 | US TREASURY N/B 1.25 08/15/31 | 0.6% |
| 3 | US TREASURY N/B 1.875 02/15/32 | 0.6% |
| 4 | US TREASURY N/B 1.75 07/31/24 | 0.6% |
| 5 | US TREASURY N/B 3 07/15/25 | 0.6% |
| 6 | US TREASURY N/B 0.125 10/15/23 | 0.5% |
| 7 | US TREASURY N/B 2.25 03/31/24 | 0.5% |
| 8 | US TREASURY N/B 0.125 02/15/24 | 0.5% |
| 9 | US TREASURY N/B 2.875 05/15/32 | 0.5% |
| 10 | US TREASURY N/B 0.75 12/31/23 | 0.5% |
| | 全 銘 柄 数 | 735銘柄 |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

(自2021年8月26日 至2022年8月25日)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 452,472,193円 |
| 受 取 利 息 | 452,560,727 |
| そ の 他 収 益 金 | 133 |
| 支 払 利 息 | △ 88,667 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △3,990,163,912 |
| 売 買 益 | 5,660,011,463 |
| 売 買 損 | △9,650,175,375 |
| (C) そ の 他 費 用 等 | △ 16,038,887 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | △3,553,730,606 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 9,066,032,704 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △3,444,593,120 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 4,379,112,685 |
| (H) 合 計 (D + E + F + G) | 6,446,821,663 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 6,446,821,663 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | 国内株式インデックス・マザーファンド（B号） |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | 主としてTOPIX（東証株価指数）に採用されている銘柄の株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。 |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.08% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

（2021年12月1日から2022年11月30日まで）

| 項 目 | 金 額 |
|-----------------|-----------|
| 売買委託手数料 （株式） | 1円 (0) |
| （先物・オプション） | (1) |
| その他費用 （その他） | 0 (0) |
| 合 計 | 1 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年11月30日）

| | 銘 柄 名 | 業 種 | 組 入 率 |
|----|-------------------|---------|-------|
| 1 | トヨタ自動車 | 輸送用機器 | 3.8% |
| 2 | ソニーグループ | 電気機器 | 2.7% |
| 3 | キーエンス | 電気機器 | 2.0% |
| 4 | 日本電信電話 | 情報・通信業 | 1.7% |
| 5 | 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 銀行業 | 1.7% |
| 6 | 第一三共 | 医薬品 | 1.3% |
| 7 | 任天堂 | その他製品 | 1.3% |
| 8 | 日立製作所 | 電気機器 | 1.3% |
| 9 | 武田薬品工業 | 医薬品 | 1.2% |
| 10 | ソフトバンクグループ | 情報・通信業 | 1.2% |
| | 全 銘 柄 数 | 1,724銘柄 | |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、国内株価指数先物を2.0%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2021年12月1日 至2022年11月30日）

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 5,416,252,082円 |
| 受 取 配 当 金 | 5,415,660,123 |
| 受 取 利 息 | 36,384 |
| そ の 他 収 益 金 | 1,872,280 |
| 支 払 利 息 | △ 1,316,705 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 6,363,803,273 |
| 売 買 益 | 21,992,241,699 |
| 売 買 損 | △ 15,628,438,426 |
| (C) 先 物 取 引 等 損 益 | 521,076,300 |
| 取 引 益 | 1,128,293,600 |
| 取 引 損 | △ 607,217,300 |
| (D) そ の 他 費 用 等 | △ 109,623 |
| (E) 当期損益金(A+B+C+D) | 12,301,022,032 |
| (F) 前期繰越損益金 | 135,881,050,625 |
| (G) 解約差損益金 | △ 16,899,287,962 |
| (H) 追加信託差損益金 | 26,143,257,891 |
| (I) 合 計(E+F+G+H) | 157,426,042,586 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (I) | 157,426,042,586 |

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | 外国株式インデックス・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | <p>■主として世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

(2021年12月1日から2022年11月30日まで)

| 項 目 | 金 額 |
|------------|------|
| 売買委託手数料 | 3円 |
| （株式） | (2) |
| （先物・オプション） | (1) |
| （投資信託証券） | (0) |
| 有価証券取引税 | 4 |
| （株式） | (4) |
| （投資信託証券） | (0) |
| その他費用 | 22 |
| （保管費用） | (20) |
| （その他） | (2) |
| 合 計 | 29 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年11月30日）

| | 銘柄名 | 業 種 | 組 入 率 |
|----|-----------------------------|------------------------|-------|
| 1 | APPLE INC | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 4.5% |
| 2 | MICROSOFT CORP | ソフトウェア・サービス | 3.4% |
| 3 | AMAZON.COM INC | 小売 | 1.7% |
| 4 | ALPHABET INC-CL A | メディア・娯楽 | 1.1% |
| 5 | ALPHABET INC-CL C | メディア・娯楽 | 1.1% |
| 6 | UNITEDHEALTH GROUP INC | ヘルスケア機器・サービス | 1.0% |
| 7 | TESLA INC | 自動車・自動車部品 | 0.9% |
| 8 | EXXON MOBIL CORP | エネルギー | 0.9% |
| 9 | JOHNSON & JOHNSON | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス | 0.9% |
| 10 | BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B | 各種金融 | 0.8% |
| | 全銘柄数 | 1,273銘柄 | |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、外国株価指数先物を4.7%買建てしています。

■ 損益の状況

(自2021年12月1日 至2022年11月30日)

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 7,287,501,862円 |
| 受 取 配 当 金 | 7,253,557,434 |
| 受 取 利 息 | 8,351,669 |
| そ の 他 収 益 金 | 26,025,121 |
| 支 払 利 息 | △ 432,362 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 11,547,232,777 |
| 売 買 損 益 | 99,265,619,371 |
| 売 買 損 益 | △ 87,718,386,594 |
| (C) 先 物 取 引 等 損 益 | △ 84,643,124 |
| 取 引 損 益 | 2,643,294,548 |
| 取 引 損 益 | △ 2,727,937,672 |
| (D) そ の 他 費 用 等 | △ 145,059,032 |
| (E) 当期損益金(A+B+C+D) | 18,605,032,483 |
| (F) 前期繰越損益金 | 293,167,362,270 |
| (G) 解約差損益金 | △ 50,863,192,984 |
| (H) 追加信託差損益金 | 109,106,116,764 |
| (I) 合 計(E+F+G+H) | 370,015,318,533 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (I) | 370,015,318,533 |

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | エマージング株式インデックス・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | <p>■主として新興国の株式（預託証券（DR）、株式の値動きに連動する有価証券を含みます。）、新興国の株式指数を対象とした先物取引および新興国の株式等を主要投資対象とする上場投資信託証券に投資し、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きと連動する投資成果を目指します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

（2021年12月1日から2022年11月30日まで）

| 項 目 | 金 額 |
|------------|------|
| 売買委託手数料 | 25円 |
| （株式） | (18) |
| （新株予約権証券） | (0) |
| （先物・オプション） | (5) |
| （投資信託証券） | (2) |
| 有価証券取引税 | 6 |
| （株式） | (6) |
| （新株予約権証券） | (0) |
| （投資信託証券） | (0) |
| その他費用 | 19 |
| （保管費用） | (18) |
| （その他） | (1) |
| 合 計 | 51 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 損益の状況

（自2021年12月1日 至2022年11月30日）

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------|-----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 556,596,958円 |
| 受 取 配 当 金 | 547,919,936 |
| 受 取 利 息 | 4,844,360 |
| そ の 他 収 益 金 | 4,323,205 |
| 支 払 利 息 | △ 490,543 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 73,764,003 |
| 売 買 損 益 | 4,577,160,267 |
| 売 買 損 益 | △ 4,650,924,270 |
| (C) 先 物 取 引 等 損 益 | △ 829,599,240 |
| 取 引 損 益 | 292,520,767 |
| 取 引 損 益 | △ 1,122,120,007 |
| (D) そ の 他 費 用 等 | △ 25,739,377 |
| (E) 当 期 損 益 金 (A+B+C+D) | △ 372,505,662 |
| (F) 前 期 繰 越 損 益 金 | 7,067,369,472 |
| (G) 解 約 差 損 益 金 | △ 1,362,991,688 |
| (H) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 5,110,611,871 |
| (I) 合 計 (E+F+G+H) | 10,442,483,993 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (I) | 10,442,483,993 |

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年11月30日）

| | 銘 柄 名 | 業 種 | 組 入 率 |
|----|------------------------------|--------------------|-------|
| 1 | TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC | 半導体・半導体製造装置 | 5.0% |
| 2 | CHINAAMC ETF SERIES - CH-CWV | — | 4.1% |
| 3 | ISHRS MSCI SAUDI ARABIA ETF | — | 3.4% |
| 4 | TENCENT HOLDINGS LTD | メディア・娯楽 | 3.0% |
| 5 | SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 | 2.8% |
| 6 | ALIBABA GROUP HOLDING LTD | 小売 | 2.0% |
| 7 | RELIANCE INDUSTRIES LTD | エネルギー | 1.3% |
| 8 | MEITUAN-CLASS B | 小売 | 1.1% |
| 9 | ISHARES MSCI UAE ETF | — | 1.0% |
| 10 | INFOSYS LTD | ソフトウェア・サービス | 0.9% |
| | 全 銘 柄 数 | 826銘柄 | |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、外国株価指数先物を19.9%買建てしています。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|---|
| ファンド名 | Jリート・インデックス・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | <p>■東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■日本の取引所に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託（リート）を主要投資対象とします。</p> |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

（2022年8月26日から2023年2月27日まで）

| 項 目 | 金 額 |
|-----------------------------------|------------------|
| 売買委託手数料 （先物・オプション） （投資信託証券） | 8円 (0) (8) |
| その他費用 （その他） | 0 (0) |
| 合 計 | 8 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2023年2月27日）

| | 銘 柄 名 | 組入比率 |
|-------------------|-------------------|------|
| 1 | 日本ビルファンド投資法人 | 6.4% |
| 2 | ジャパンリアルエステイト投資法人 | 5.4% |
| 3 | 日本都市ファンド投資法人 | 4.9% |
| 4 | 日本プロロジスリート投資法人 | 4.7% |
| 5 | 野村不動産マスターファンド投資法人 | 4.6% |
| 6 | GLP投資法人 | 4.4% |
| 7 | 大和ハウスリート投資法人 | 4.0% |
| 8 | オリックス不動産投資法人 | 3.5% |
| 9 | ユナイテッド・アーバン投資法人 | 3.2% |
| 10 | アドバンス・レジデンス投資法人 | 3.2% |
| 全銘柄数（新投資口発行銘柄を含む） | | 62銘柄 |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、REIT指数先物を0.3%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2022年8月26日 至2023年2月27日）

| 項 目 | 当 期 |
|-------------------------------|----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 276,186,356円 |
| 受 取 配 当 金 | 275,855,432 |
| 受 取 利 息 | 243 |
| そ の 他 収 益 金 | 358,785 |
| 支 払 利 息 | △ 28,104 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 919,258,973 |
| 売 買 益 | 120,606,230 |
| 売 買 損 | △1,039,865,203 |
| (C) 先 物 取 引 等 損 益 | △ 2,485,600 |
| 取 引 益 | 235,600 |
| 取 引 損 | △ 2,721,200 |
| (D) そ の 他 費 用 等 | △ 2,059 |
| (E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D) | △ 645,560,276 |
| (F) 前 期 繰 越 損 益 金 | 6,175,910,566 |
| (G) 解 約 差 損 益 金 | △ 852,784,149 |
| (H) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 2,392,254,204 |
| (I) 合 計 (E + F + G + H) | 7,069,820,345 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (I) | 7,069,820,345 |

※有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|--|
| ファンド名 | 外国リート・インデックス・マザーファンド |
| 形態 | 国内籍親投資信託 |
| 運用の基本方針 | <p>■ S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■ 日本を除く世界各国の不動産投資信託（リート）などを主要投資対象とします。</p> <p>■ 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> |
| 信託財産留保額 | 追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15% |
| 運用会社 | 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 |

■ 1万口当たりの費用明細

（2022年8月26日から2023年2月27日まで）

| 項 目 | 金 額 |
|--------------------------|---------------------|
| 売買委託手数料 （投資信託証券） | 5円 (5) |
| 有価証券取引税 （投資信託証券） | 2 (2) |
| その他費用 （保管費用） （その他） | 8 (7) (1) |
| 合 計 | 15 |

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位銘柄（基準日：2023年2月27日）

| | 銘 柄 名 | 組 入 率 |
|----|------------------------------|-------|
| 1 | PROLOGIS INC | 8.5% |
| 2 | EQUINIX INC | 4.8% |
| 3 | PUBLIC STORAGE | 3.5% |
| 4 | REALTY INCOME CORP | 3.1% |
| 5 | SIMON PROPERTY GROUP INC | 3.0% |
| 6 | WELLTOWER INC | 2.7% |
| 7 | VICI PROPERTIES INC | 2.4% |
| 8 | DIGITAL REALTY TRUST INC | 2.3% |
| 9 | AVALONBAY COMMUNITIES INC | 1.9% |
| 10 | ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT | 1.7% |
| | 全 銘 柄 数 | 321銘柄 |

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2022年8月26日 至2023年2月27日）

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|-----------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 440,649,481円 |
| 受 取 配 当 金 | 439,402,542 |
| 受 取 利 息 | 1,271,278 |
| 支 払 利 息 | △ 24,339 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 1,883,702,475 |
| 売 買 益 | 522,047,216 |
| 売 買 損 | △ 2,405,749,691 |
| (C) そ の 他 費 用 等 | △ 7,141,494 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | △ 1,450,194,488 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 16,678,483,350 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △ 719,831,390 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 2,823,884,303 |
| (H) 合 計 (D + E + F + G) | 17,332,341,775 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 17,332,341,775 |

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

| | |
|---------|---|
| ファンド名 | i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F |
| 形態 | 米国籍外国投資信託（米ドル建て） |
| 運用の基本方針 | ベンチマークに連動する投資成果を目指します。 |
| ベンチマーク | J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス |
| 管理費用 | 年0.39%程度 |
| 運用会社 | ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ |
| 購入の可否 | 日本において一般投資者の購入が可能です。 |

■ 組入上位銘柄（基準日：2022年9月30日）

| | 銘 柄 名 | 比 率 |
|------|---------------------------------------|-------|
| 1 | BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY | 0.93% |
| 2 | KUWAIT STATE OF (GOVERNMENT) MTN RegS | 0.82% |
| 3 | URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF) | 0.73% |
| 4 | QATAR (STATE OF) RegS | 0.57% |
| 5 | ECUADOR REPUBLIC OF (GOVERNMENT) RegS | 0.56% |
| 6 | QATAR (STATE OF) RegS | 0.54% |
| 7 | BRAZIL FEDERATIVE REPUBLIC OF (GO) | 0.52% |
| 8 | KAZAKHSTAN (REPUBLIC OF) MTN RegS | 0.52% |
| 9 | PETRONAS CAPITAL LTD MTN RegS | 0.49% |
| 10 | SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) MTN RegS | 0.47% |
| 全銘柄数 | | 573銘柄 |

※比率は純資産総額に対する割合

■ 費用明細（2021年11月1日から2022年10月31日まで）

| 項 目 | 比 率 |
|-----------|-------|
| エクスペンスレシオ | 0.39% |

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその

他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。